

ADWAYS



2026年9月3日

各 位

東京都新宿区西新宿五丁目1番1号
株式会社 アドウェイズ
代表取締役 山田 翔
(コード番号：2489 東証スタンダード市場)
問い合わせ先：
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電 話 番 号 03 (6771) 8512

UNICORN、Lumen のデータを活用した新機能 「Target Attentive Seconds / Reach 機能」の提供を開始

当社の子会社であるUNICORN株式会社は、広告配信におけるユーザーのアテンションを計測可能なソリューションを提供する、Lumen Research Ltd. のアテンション傾向データを活用し、ユーザーの累積アテンション秒数（各ユーザーが広告に対して注意や関心を向けた累積の秒数）を予測し広告配信をコントロールする新機能である「Target Attentive Seconds / Reach 機能」の提供を開始しましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

※ 添付のプレスリリース資料は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以 上

ADWAYS PRESS RELEASE

UNICORN、Lumen のデータを活用し、ユーザーの累積アテンション秒数を予測し広告配信をコントロールする新機能「Target Attentive Seconds / Reach 機能」を提供開始

2026 年 9 月 3 日

株式会社アドウェイズ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山田 翔、以下アドウェイズ）の子会社である UNICORN 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：山田 翔、以下 UNICORN）は、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」において、2025 年 11 月より連携する Lumen Research Ltd.（本社：英国ロンドン、以下 Lumen）のアテンション（※1）傾向データを活用し、新たにユーザーの累積アテンション秒数を予測し広告配信をコントロールする新機能「Target Attentive Seconds / Reach 機能」の提供を開始いたしました。

本機能により、広告主は「ユーザー1人あたりに広告を合計何秒見せるか」という累計アテンション秒数や、到達リーチの目標設定に基づいた広告配信が可能となります。

※1「ユーザーに見られた時間（秒数）」や「注目が集まった割合（アテンション率）」など、ユーザーが広告や情報にどれだけ意識を向けたかを示す指標



提供開始の背景

近年、デジタル広告市場では、インプレッション（広告表示回数）やビューアビリティ（広告がユーザーの視認できる範囲に表示された割合）の計測にとどまらない、実際にユーザーが広告を目に留めた「アテンション（注視）」を評価する動きが世界的なトレンドとなっています。

また、従来の広告配信では、フリークエンシー（※2）に上限を設定して広告掲載を制御する手法が一般的でしたが、実際に「ユーザーにどの程度の時間広告が見られていたか」を加味した最適化までは、十分に確立されていませんでした。

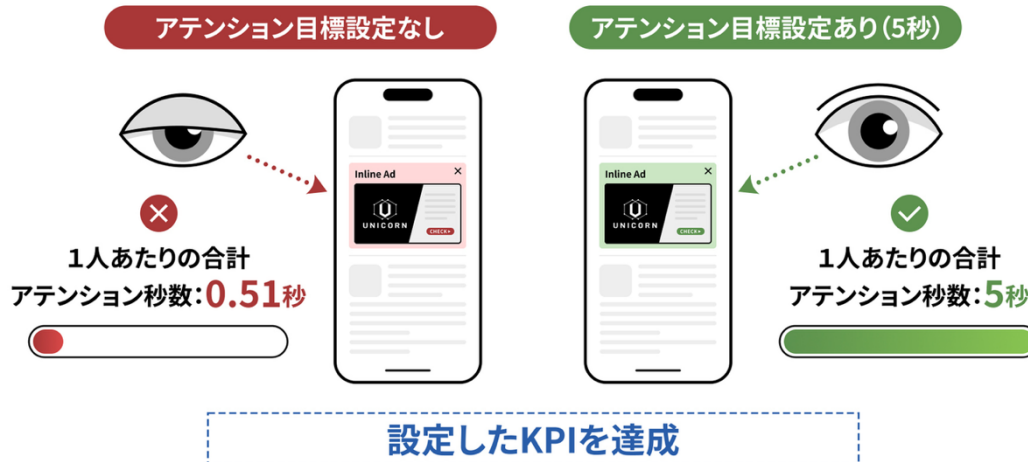
こうした背景を踏まえ UNICORN は、2025 年 11 月より連携する Lumen のアテンション傾向データを活用し、新たにユーザーの累積アテンション秒数を予測し、広告配信をコントロールする新機能「Target Attentive Seconds / Reach 機能」の提供を開始いたしました。

※2 同一ユーザーに対して広告が何回表示されたかの単位

アテンション（注視）に基づく新たな配信コントロール

ユーザーが広告を注視する最適な時間をコントロールできるようになったことで、「ユーザーに広告の内容が十分に認識される（設定秒数に達する）までアプローチを継続する」ことが可能となり、単なる表示枠の消費にとどまらない、ブランド好意度や購買意欲の向上といった本質的な広告効果の最大化を目指します。また、すでに十分な時間広告に触れたユーザーへの過剰な露出を防ぐことで、ブランド毀損の回避も期待できます。

「Target Attentive Seconds / Reach機能」の比較



Lumen の特徴

2013 年に設立された Lumen は、監査、税務、コンサルティングなどを提供する世界最大級のプロフェッショナルサービスファーム「PwC（PricewaterhouseCoopers）」による独立監査を受けた唯一のアテンションテクノロジー企業です。世界最大のアイトラッキングのデータセット（30 か国以上で 75 万件以上のセッションと数十億件のインプレッション）を保有し、スケーラブルなインプレッション単位のアテンション計測を提供しています。これにより広告主は、ユーザーに実際に見られ、本質的な成果を生み出すメディアや広告枠を計測し、広告配信を行うことが可能になります。

今後の展望

今後も UNICORN は、Lumen との連携を通じて、広告主の費用対効果（ROI）向上に直結する新しいアプローチを展開してまいります。また、分析から得られた知見をメディア事業者に積極的に提供していくことで、「価値ある広告の創出」を推進し、デジタル広告市場全体の健全化に貢献してまいります。

アドウェイズグループでは、今後も市場のニーズにいち早く対応し、全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、当社に関わるすべての方々の可能性をひろげる「人儲け」の実現に向け、尽力してまいります。

Lumen Research について

Lumen は、アテンションテクノロジーの分野で世界をリードする企業であり、米国と英国に大規模なアテンションパネルを有し、その他多くの国や地域でも期間限定のパネルを展開しています。Lumen のアイトラッキング技術は、ユーザーがスマートフォンやデスクトップのウェブカメラで「どこを見ているか」だけでなく、「実際に何を視認しているか」までを正確に捉えます。同社のアイトラッキングパネルは GDPR（一般データ保護規則）に準拠しており、リサーチ、クリエイティブテスト、アテンションの予測計測、Prebid ソリューションなど、幅広いサービスを提供しています。Lumen は、オンラインおよびオフラインの両チャネルにおいて、世界 45 以上の市場で事業を展開しています。

<https://lumen-research.com/>

UNICORN について

デジタルマーケティング業界の指標となるべくして生まれた、月間買い付け可能トラフィック数 1.2 兆 imp を超える、国内最大級の全自動マーケティングプラットフォーム。リアルタイムにインプレッションの価値を予測し、各キャンペーンにとって最適な価格での自動入札を実現、かつ独自の不正検出アルゴリズムにより、不正な広告を排除。3D や AR、ポリュメトリックビデオを活用したリッチクリエイティブや、ゲームの世界に溶け込むネイティブ広告であるゲーム内広告「UNICORN In-Game Ad」など、デジタル広告の可能性を広げる配信メニューも提供している。

<https://unicorn.inc/>

UNICORN 株式会社について

2013 年、アドウェイズの 100%子会社として、アドテク領域における新サービスの開発をミッションに設立。国内最大級の全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」の提供を行っている。2024 年、モバイル計測プラットフォーム「MetricWorks」を提供する MetricWorks Inc.との合併会社を設立。

<https://unicorn.inc/>

株式会社アドウェイズについて

2001 年設立。2006 年に東京証券取引所に上場。パーパスに、“全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、すべての人の可能性をひろげる「人儲け」を実現する。”を掲げ、国内トップクラスの支援実績を誇るアプリ・Web マーケティング事業や、AI などの最先端テクノロジーを駆使したアドプラットフォーム事業、DX 事業、ライフスタイル事業、エンターテインメント事業等を、日本およびアジアを中心としたグローバル市場で展開している。

<https://adways.net/>
